

1 位置づけ

次期戦略は、「第4次山形県総合発展計画」に沿いつつ、今後10年程度を見据え、直近4年間の具体的な実行計画として策定。

2 基本的な考え方

農林水産業を取り巻く環境の変化

人口減少

- 高齢化や後継者不足が急速に進み、担い手が大幅に減少
- 農山漁村の人口が減少し、農地等の保全管理などの集落機能が脆弱化

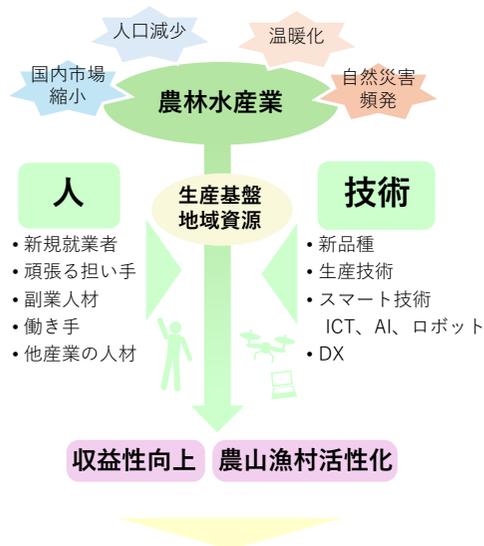
気候変動

- 温暖化による生産量と品質の不安定化
- 自然災害の頻発化・激甚化

経済・テクノロジーの変化

- 国内市場の縮小、海外市場の拡大
- 革新的な技術や新たなビジネスの出現

対応の方針



目指す姿

- 環境の変化に対応できる持続可能な食料供給県やまがた
- 農林漁業者が豊かさを実感し、誇り・夢・希望が持てる農林水産業

3 基本戦略と主な取組内容

【共通目標】 未来を拓く「人」と「技術」が躍動する、新時代の農林水産業の展開

【基本戦略1】

人口減少に対応した生産性の高い農業経営と持続可能な農村の形成

①次世代の産地を担う経営体の育成

- ・新規就農者のさらなる確保
- ・東北農林専門職大学での経営力のある高度な農業人材の育成
- ・新規就農者の技術習得や経営継承などの促進
- ・担い手の経営基盤の強化と経営発展の促進
- ・産地を担う経営体への円滑な農地の集積・集約化の促進
- ・経営を支える働き手の安定確保

②担い手の生産性を高める技術の普及と生産基盤の整備

- ・スマート農業技術の普及拡大と生産現場のニーズに応える新技術開発の推進
- ・生産性の高い水田や園芸団地等の生産基盤の整備の推進

③多様な人材や地域資源を活かした持続可能な農村づくり

- ・集落機能を維持するための農村RMOの設立・活動を促進
- ・中山間地域の農地保全活動や鳥獣被害対策のための体制整備
- ・農業・農村の活性化に向けた移住・定住の促進

【基本戦略3】

稼げる農業の実現に向けた戦略的な生産・流通・販売と産業連携

⑦需要をとらえた生産とブランド化による所得向上

- <米>
 - ・米の主産地として生産量の維持と全国シェアの拡大
 - ・県産米のブランド戦略のさらなる推進
 - ・米の輸出拡大に向けた生産・出荷体制づくりの促進

<果樹>

- ・やまがたフルーツ150周年を契機としたさくらんぼを始めとする県産果物の魅力発信と果樹産地の活性化
- ・高品質・安定生産を基盤としたブランド力の強化

<野菜・花き>

- ・すいか、えだまめ、メロン等、高収益品目の生産の維持・拡大
- ・高品質・安定生産に向けた施設園芸における環境制御技術の普及拡大

<畜産>

- ・「総称山形牛」の高品質化と評価向上
- ・需要に応える自給飼料の生産・供給体制づくり

⑧国内外の市場に向けた県産農産物の販売拡大

- ・県産農産物の高付加価値化に向けたブランディングの展開
- ・輸出拡大に向けた新たな海外販路の開拓
- ・食育等を通じた県産農産物への消費者理解の促進

⑨新たな価値やビジネスの創出に向けた産業連携

- ・食品産業と連携した県産農産物の付加価値の向上
- ・地域資源を活用した新ビジネスの創出
- ・農業や食を活かした交流・関係人口の拡大

【基本戦略2】

気候変動に対応した環境と調和のとれた農業生産への転換

④温暖化に対応できる産地への転換

- ・水稻の高温耐性品種の作付拡大と高温に対応した栽培技術の徹底
- ・果樹の凍霜害や高温被害への対策技術の普及と品種転換の促進
- ・温暖化に対応できる品種・栽培技術の開発の加速化

⑤環境負荷を低減する取組みの拡大

- ・有機農業を支える技術の開発と普及
- ・国際水準GAPの普及
- ・環境負荷低減の取組みの見える化と環境負荷の少ない農産物の販路拡大

⑥自然災害へのリスク対策の普及拡大

- ・農業用ため池の防災対策の推進
- ・田んぼダムの取組拡大
- ・セーフティネット加入を含む経営体のリスク対策の普及

【基本戦略4】

「やまがた森林ノミクス」の加速化

⑩森林資源の循環利用の拡大

- ・主伐・再造林や間伐等の適正な森林整備の推進
- ・スマート林業技術の導入促進による林業事業者の生産性向上
- ・県産木材の輸出等による新たな販路開拓
- ・東北農林専門職大学等での林業経営を担う人材の育成と事業者の育成強化

⑪県産木材の供給体制の強化と利活用の促進

- ・需要に即応できる県産JAS製材品等の新たなサプライチェーンの構築
- ・商業施設等の非住宅分野の木造・木質化等による県産木材の県内外での利用拡大
- ・中大規模建築物の木造・木質化を担う建築士の育成強化

⑫森林資源を活用した魅力ある地域づくり

- ・高品質なきのこ・山菜の生産の拡大
- ・森林資源を健康増進・観光振興等に活用する新たなサービス産業の創出

⑬頻発・激甚化する自然災害への備え

- ・松くい虫被害対策など災害に強い森林づくり
- ・治山施設の整備等による防災・減災対策の推進

【基本戦略5】

付加価値の高い持続可能な水産業の実現

⑭海面漁業の担い手の育成と所得向上

- ・新規就業者の確保・育成
- ・漁業の生産性や所得の向上に資するスマート漁業の普及
- ・庄内浜ブランド魚の創出と安定供給
- ・蓄養や活魚出荷による漁獲物の高付加価値化

⑮漁業・漁村の活性化

- ・種苗放流や養殖の推進による漁業生産の確保
- ・漁村活性化に資する「海業」の推進
- ・洋上風力発電を契機とした漁業協調策・振興策の促進
- ・未利用魚等を活用した加工商品の開発・販売促進

⑯地域資源としての内水面漁業の振興

- ・カワウ・外来魚の被害防止や河川環境の改善による魚類生息環境の保全
- ・ニジサクラの生産・流通体制の強化
- ・内水面漁業・養殖業経営体の育成強化